

## 牧之原市教育委員会 会議録

令和7年12月23日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎に招集された。  
この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

### 付議議案

- 報告第19号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第20号 令和7年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第21号 令和7年度特別支援教育就学奨励費補助金対象児童生徒の  
支弁区分の決定について
- 報告第22号 令和7年度第3回就学支援委員会について
- 議案第18号 令和7年度牧之原市教育費補正予算について

### 出席委員

橋本 勝	事務局	教育文化部長	竹内英人
吉住幸子		学校教育課長	小倉圭司
渡辺彩子		社会教育課長兼	
本目弘昇		大河ドラマ活用推進室長	本杉裕之
		スポーツ推進課長	佐々木悟
		学校再編推進室長	小塚康道
		教育総務課課長	永野智芳
		教育総務課主幹	飯田隆太

開会時刻 午前9時30分 牧之原市役所相良庁舎4階第3会議室

### 教育長挨拶

今年も残り少ない日数となった。市政施行20周年という節目の年を振り返ると、様々な出来事があった一年だった。大河ドラマ放送開始に合わせ史料館で大河ドラマ展が始まり、以降、ドラマ出演者のトークショーや関連行事等が開催され、全国各地から多くの方が牧之原市を訪れた。施設関連では、人工芝グラウンド、子ども第三の居場所、道の駅が完成し、こちらも利用者に好評である。学校教育に関しては、義務教育学校建設に係る業務（用地取得や発掘調査、基本設計・造成設計等）に着手し、開校準備が進んでいる。忘れてはならないのが、9月5日の台風15号に伴う竜巻等災害。被災された方々の生活再建に向け、国や県、関係機関と連携し現在も支援が続いている。激動の2025年だった。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と本目委員を指名

## 教育長報告

令和7年11月27日から令和7年12月22日までの主な行事について報告があった。

### 報告第19号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

(事務局より説明)

質疑・意見なく、承認された。

### 報告第20号 令和7年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(事務局より説明)

質疑・意見の後、承認された。

個人情報に関わる案件のため、個別の審議状況については非公開とする。

### 報告第21号 令和7年度特別支援教育就学奨励費補助金対象児童生徒の 支弁区分の決定について

(事務局より説明)

質疑・意見なく、承認された。

個人情報に関わる案件のため、個別の審議状況については非公開とする。

### 報告第22号 令和7年度第3回就学支援委員会について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見の後、承認された。

渡辺委員 発達入級は、特別支援学級のことか。

学校教育課長 特別支援学級へ通うわけではなく、取り出しで授業を行うもの。

### 議案第18号 令和7年度牧之原市教育費補正予算について

(教育総務課長より説明)

質疑・意見の後、決定された。

渡辺委員 榛原中学校のプールの漏水対応について、次年度はどのように対応するか。

教育文化部長 シートの中に水が入っている状態であり、シートを全て剥がすにも相当な費用が掛かる。令和9年度には解体を予定しており、現在、対応を議論しているところ。

渡辺委員 解体後、プールのない期間は、水泳の授業はどうなるか。

学校再編推進室長 外部のプールを使うなど、どうするかを協議している。学校からも水泳指導をやりたいという話は出ているので、どう応えていくのか悩ましいところ。

御前崎中学校は、4、5年程前からプールの授業はやっていない。プールがあっても、水温の関係など実施できる期間が減っている。

新しい学校をつくる中で、どのように水泳指導のできる環境を作るのか今後考えていく。

渡辺委員

新しい学校の話で、体育館の空調やプールがどうなるか、あまり広報されていない。スポーツ少年団の子どもたちが、吉田町は体育館に空調が入っていると言っている。新しい学校には体育館にも空調が入ることが、もっと分かりやすくアナウンスされれば、印象が変わる

学校再編推進室長

広報していく。

体育館の空調については、防災と絡めて計画の中でどうするのか、市長部局と話していく。

閉会（閉会時刻 午前 11 時 49 分）